

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時における備蓄品の準備がない。	災害時のため最低でも1日程度の入居者の非常食などを常に備えておく。	飲料水についてはポリタンクに水道水を入れ定期的に水を交換し災害時の飲料水にする。 食料については、日持ちする缶詰などを非常食用として常に備えておく。	2ヶ月
2	52	利用しきれていない空間がある。(共有の畳のスペース)	入居者すべての方がくつろげる空間にしたい。	現在は玄関から直接視線をうつるため、今後は空間に間仕切りなどを設置していきたい。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。